

かつべの歌が誕生しました!



歴史



史跡



然



暮らし



うつつ音頭

作詞・作曲・歌 山口 亮
編曲 岩田 光司

1、ハアー 春が来る

水仙の花薫る頃 つくしも元気に 顔を出す
蛍が光る 足見川 鶯の声 背中を押す
波木の里から 春便り 内部 内部 春になる

2、ハアー 夏が来る

川のせせらぎ 蝉の声 稲穂を照らす ヒメ蛍
朝霧きらり 内部川 緑あふれる我がふるさと
采女城跡 夏景色 内部 内部 夏になる

3、ハアー 秋が来る

追分の鳥居 後にして 東海道に響く鐘
小許曾神社の杜(もり)のもと あすなろう鉄道走りゆく
小古曾辺りから 秋便り 内部 内部 秋になる

4、ハアー 冬が来る

鈴鹿風(おろし)の 風に乗り 粉雪舞い込む ヒューマンタウン
雪を被った 街路樹を 抜ければそこは 杖衝坂
采女成満寺 冬景色 内部 内部 冬になる

5、ハアー きれいな町

南小松の 中山寺 下ればそこは 北小松
心を打つほど美しい 人情熱い人ばかり
貝家上品寺(じょうぼんじ) 歴史町
内部 内部 あったかい



はばたけ！うつつべ

作詞・作曲・歌 山口 亮
編曲 岩田 光司

1、人は誰でも 夢を持って 明日へ向かって走ってゆく
汗をかき 涙流し 未来を信じ走ってゆく

※
内部の空の輝ける星に きっとなれるように
元気を出して 勇気を持って 明日へはしろう
城跡だって 見守ってる 内部川から願いを込め
今だチャンスつかめ手の平で

内部の空の輝ける星に きっとなれるように
心の中で 信じていれば 必ず叶うさ

2、人は誰でも 友と出会い 手を取り合って 助けあって
友情の堅い絆結んで 未来(あす)に走っていきこう

緑豊かな内部の山と 歴史の杖衝坂
水仙の花 幸せの橋 すばらしき人々
一人だけでは生きてゆけぬ
手と手をつなぎ生きてゆこう
友と家族 心つなげよう
虹のかかった内部の川と 人情あふれる町
生まれ育った輝く故郷 信じて生きよう
(※繰り返し)